



のがき

野垣あきこと まちづくりカフェ

HPはコチラ



2026年7月22日 No.256

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ！

岸本区長2期目に向けて

党区議団が区民のくらしと営業をまもる緊急対策を要請



7月9日、日本共産党杉並区議団は、岸本区長の2期目の任期開始にあたり、区民のくらしと営業を守るための物価高騰対策を速やかに実施するよう、緊急要望を行いました。

物価高騰対策として12項目を岸本区長に申し入れ

日本経済は、円安やエネルギー価格の高騰に加え、アメリカ・イスラエルによるイラン攻撃の影響で原油や資材等が不足し、区民生活にも深刻な影響を及ぼしています。

党区議団は、岸本区政2期目においても、「対話の区政」で区民の声をいかし、長引く物価高騰から区民のくらしと営業を守る取り組みを前進させるよう求めました。

【要望項目】

1. 中小事業者への光熱費、家賃、固定費など補助すること。
2. 経営が厳しい事業者向けに、実質無利子・信用保証料ゼロの区独自融資を創設すること。
3. 適正賃金、公正な発注など、公契約条例の実効性を高めること。
4. シルバーパスへの区独自補助を実施し、無償化または一律1,000円で利用できるようにすること。また、南北バス「すぎ丸」でシルバーパスを利用できるようにすること。
5. 高校生等への通学定期代への補助を行うこと。
6. 区立中学校の修学旅行費の無償化など、義務教育の負担軽減を進めること。
7. 大学生等に向けた、区独自の給付型奨学金事業、奨学金の返済支援事業を実施すること。
8. 家賃補助、転居費用補助の拡充を検討すること。
9. 国民健康保険料の未就学児に係る均等割負担を無くすこと、
10. 施設利用者の負担軽減を図るため、施設使用料の引き下げを行うこと。
11. 国に対し、持続化給付金や家賃支援給付金の再実施と自治体支援への財政措置を求めること。
12. 国に対し、生活保護費を物価高騰に見合う水準に引き上げるよう求めること。



▲要望書の
全文はこちら
から
(日本共産党
杉並区議団
のHP)

10月からICカードに変わります

東京都のシルバーパス 更新手続きのご案内が発送されます



東京都シルバーパスは、70歳以上の都民であれば都内の公共交通機関を利用できるパスです。都営バスや都営地下鉄に加え、民営バス各社等で利用でき、高齢者の外出をサポートしています。

10月からシルバーパスはICカードに変わります

シルバーパスは、10月の更新時より、従来の磁気カードからICカード(PASMO)に移行します。IC化によって、タッチ乗車や自動精算などがスムーズになる反面、まず更新の方法が難しい人がいるとの意見もあります。

年間の費用について

シルバーパスの費用は、収入によって2段階に分かれます。

◆住民税非課税、または所得額が135万円以下の方
1000円

◆それ以外の方
1万2000円

また、ICカード化に伴い、別途発行費用がかかります。

更新の方法は電子が郵送で

更新の方法は電子が郵送で

更新は電子申請と郵送申請が可能です。郵送申請の場合は、身分証明書の添付が必要です。

また、1000円で購入する方は「住民税課税(非課税)証明書」または「介護保険料納入通知書」などの添付が必要となります。

「介護保険料納入通知書」は、7月中旬に区から発送します。届かない方は、杉並区の介護保険課資格保険係(左に直通番号)までお問い合わせください。

03-5307-0654

03-5308-6950

03-5308-6950

03-5307-0654

既にPASMOをお持ちの方と新たにPASMOを発行する方の2通りの方法があります。

更新の申請は8月16日までとなります。期限を過ぎた場合、ICカードのシルバーパスを9月末までに発行できない場合があります。余裕をもって申請手続きをおこなってください。

受け付けられると、払込票が自宅に届きます。8月31日までにコンビニで払込むと、新しいシルバーパスが届きます。

申請方法は以下の東京バス協会のサイトからもご覧になれます。

03-5308-6950

03-5307-0654

03-5308-6950

03-5307-0654



原田あきら都議事務所

弁護士による法律相談

毎週 水曜・金曜
14時～16時

会場 日本共産党杉並地区委員
高円寺南3-30-12
電話 03-3314-5551
(予約不要、先着順に受付)



あきづの部屋

物価高騰が続く、私たちの生活は年々苦しくなっています。社会保障国民会議の中間とりまとめ案では、2年限定で食料品消費税0%と言っていたのを、来年4月から1%とし、「給付付き税額控除」の導入を示しましたが、政策課題を解決するものではない、としています。

SNSでは最近、物価高騰と生理用品の値上げが話題になり、多くの女性が「せめて非課税に！」などの声をあげています。

一方、お隣の韓国では7月から、なんと無料で生理用ナプキンを受け取れるように！ソウル市や京畿道などに配布機約700台を設置し、来年からは全国展開を目指しているそうです。

昨年の日本のジェンダーギャップ指数は148カ国中118位で前年と変わっていません。日本初の女性首相は、G7で最下位となるこの順位を、皇室典範の改正等も含め、さらに下げようとしているのでしょうか？